

**日本学術会議 農学委員会・食料科学委員会合同
農業情報システム学分科会（第26期・第2回） 議事要旨**

日 時：令和6年5月29日（水）16:00～18:00

場 所：会議形式 オンライン会議（zoom使用）

出席者：高山弘太郎（委員長）、澁澤栄（副委員長）、後藤英司、飯田訓久、伊藤博通、岩田洋佳、岡安崇史、高橋憲子、羽藤堅治、林絵理、彦坂晶子（幹事）、福田弘和（幹事）、安武大輔

参考人：農林水産省基準認証室 三浦寛子

オブザーバ：一般社団法人 日本施設園芸協会 藤村博志

事務局：増田能伸

議 題

- （1）前回議事要旨の確認
- （2）スマート農業に関するISO国際ワークショップ協定（IWAs）への対応について：参考人との意見交換
- （3）本分科会主催シンポジウムについて：国内実施と海外実施
- （4）食料科学委員会・農学委員会主催シンポジウムへの協力について
- （5）意思の表出について
 - ・ 農業情報としての植物生体情報の取り扱いについて
 - ・ 農業と農学におけるデジタルツイン（以降、DT）への期待
 - ・ わが国における農業ロボットの普及拡大に向けて
- （6）その他

議 事

1. 前回議事要旨の確認をした。
2. スマート農業に関するISO国際ワークショップ協定（IWAs）への対応について、参考人の三浦氏から説明がなされ、意見交換を行った。
3. 本分科会主催の国内および海外実施のシンポジウムについて、福田委員、岡安委員より説明がなされた。
4. 食料科学委員会・農学委員会主催シンポジウムへの協力について、高山委員長より説明がなされた。
5. 意思の表出について
 - ・ 農業情報としての植物生体情報の取り扱いについて、高山委員長より説明がなされた。
 - ・ 農業と農学におけるDTへの期待について、福田委員より説明がなされ、農業ロボットに関する利用例について、飯田委員、岡安委員よりコメントがあった。
 - ・ わが国における農業ロボットの普及拡大に向けて、25期の岸田委員より引継ぎ事項である旨、高山委員長より説明がなされた。
6. 議事要旨の最終確認について、委員長一任とすることが了承された。